

2015 年度事業報告

化学生物総合管理学会

2015年度 実績	
	概況
	<p>他学会とも連携して活動するなど幅広く課題を取り上げて会員が研讃するとともに、発表や議論の場を会員外にも提供しながら活動した。定期的な活動である学術総会、春季討論集会を開催した他、学会誌を2回発行しweb上で公開した。会員が議論を深めることを目指して、学会ホームページ上に会員の自由投稿欄「論議の輪」を設けた。</p> <p>以上の如く実践的で具体的な活動を展開した。</p> <p>「その他事業（収益事業）」については実績がなかった。</p>
I. 事業に関すること	
(1) 調査・分析・研究に関する事業	
学 術 総 会	<p>第12回学術総会を開催した。</p> <p>9月29日(火)12:00～18:00</p> <p>会場：お茶の水女子大学 共通棟3号館105室</p> <p>参加者：39名</p> <p>内容：</p> <p>(1)奨励賞伝達式 1件 以下の受賞者に対して、奨励賞を伝達した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田部井豊氏 <p>(2)奨励賞記念講演 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田部井豊氏(農業生物資源研究所) 「農業と生物学の接点を知ろう—化学リテラシーの向上に向けて—」 <p>(3)一般発表 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・星川欣孝氏(正会員) 「アメリカのTSCA修正と日本の化審法改正の比較」 <p>(4)企画テーマ 3件</p> <p>「感染症対策における現場からの意見」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前田秀雄氏(東京都医学総合研究所) 「国際化を踏まえた大都市自治体の感染症対策」 ・土井幹雄氏(茨城県日立保健所) 「感染症対策から垣間見える地方都市の現状」 ・岡部信彦氏(川崎市健康安全研究所) 「地域における感染症対策—地方衛生研究所より」

討 論 集 会	<p>春季討論集会(2016)を社会技術革新学会と共催で開催した。 2016年2月23日(火)13:00~17:20 会場:お茶の水女子大学 共通講義棟1号館303室 参加者:24名 内容:2テーマについてそれぞれ3名、1名の発表の後、討論を行った。 テーマ「経営リスクをどうマネージするか?」 (1)テーマI「化学物質総合管理の規制から管理を経て経営(価値創造)への進化」 (2)テーマII「データ信頼性と経営リスク」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・星川欣孝氏(ケミカルリスク研究所所長) 「TSCA修正の概要と米国の既存法規 見直し過程の特徴」 ・榎尚史氏(お茶の水女子大学 ライフワールド・ウォッチセンター) 「日本企業の化学物質総合管理に係る 活動の実態から見た課題」 ・栗谷しのぶ氏(弁護士 (第二東京弁護士会所属)) 「化学物質管理における法的リスクと 向き合うために ~日本の法制度と 行政の執行体制の現状と課題~」 ・増田優氏(お茶の水女子大学 教授) 「データの信頼性 -国際的整合性と実態的整合性-
学 会 誌	<p>『化学生物総合管理』を1回発行した。 2015年8月 第11巻第1号発行 内容:報文2件、特集2件 総ページ数46</p>
セ ミ ナ ー ・ 講 習	<p>学会主催のセミナーはなかった。</p>
そ の 他	<p>ホームページの投稿欄「論議の輪」 2015年度は投稿件数が1件であった。</p>
(2)科学・技術・企業行動・社会制度などについての知見の集大成・体系化に関する事業	
知 見 の 集 大 成 ・ 体 系 化	<p>今年度中の活動実績はなかった。</p>

(3)知見と技術の教育・普及・啓発に関する事業	
教育・啓蒙	<p>(1)「知の市場」の広報に協力した。 「知の市場」の紹介をニュースレターで行った。</p> <p>(2)以下の科目について研究会が知の市場の連携機関となり開講した。</p> <p><u>化学物質総合経営学教育研究会</u> 「UT133 化学物質総合経営学概論」(前期) 「UT136 規範科学事例研究 1」(前期) 「UT137 化学物質総合経営学事例研究 1」(前期) 「13 化学物質総合経営学 c」(後期)</p> <p><u>化学物質総合経営学基礎教育研究会</u> 「BF138 化学物質総合経営基礎論」(通年)</p>
の奨励賞制度	<p>第 5 回の奨励賞候補者の選考を 5 月 21 日の第 37 回理事会で行い、6 月 11 日の第 12 回通常総会で報告を行った。1 名に対して 9 月 29 日の第 12 回学術総会の席上で伝達式を行った。</p>
(4)講演会及び研究会の開催に関する事業	
講演会	<p>今年度中の実施はなかった。</p>
研究会	<p>2 つの研究会で活動を行った。</p> <p>(1)化学物質総合経営学教育研究会 (2013 年 4 月～2016 年 3 月) 2015 年度で活動を終了する。</p> <p>(2)化学物質総合経営学基礎教育研究会 (2013 年 10 月～2016 年 3 月) 2015 年度で活動を終了する。</p>
(5)広報活動	
ホームページ	<p>適宜改定した。</p>
ニュースレター	<p>会員宛ての連絡ツールとして No.178～No.190 まで合計 13 回を発行した。</p>

II. 管理運営に関すること

通常
総会

第12回 通常総会

6月11日(木) 17:30~19:00

会場：お茶の水女子大学

共通講義棟1号館4階 401番教室

議案：1号議案 主たる事務所に係る定款変更の件

2号議案 特定非営利活動促進法第2条第2
項第2号及び同法第12条第1項
第3号に該当することの確認の件

3号議案 役員を選任の件

4号議案 2014年度事業報告および決算の
承認の件

5号議案 2015年度事業計画(案)および
予算(案)の承認の件

報告事項：

- (1) 学会誌発行の件
- (2) 研究会の活動報告と新たな研究会の発足の件
- (3) 化学生物総合管理奨励賞(2015年)受賞者の選考の経過報告の件
- (4) 会員の異動の件
- (5) 事務局長の選任の件
- (6) その他

理事 会	<p>第37回 2015年5月21日(木)17:30~19:00 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館4階 401番教室 議案：1号議案 主たる事務所に係る定款変更の件 2号議案 特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号に該当することの確認の件 3号議案 役員選任の件 4号議案 2014年度活動報告及び決算の承認の件 5号議案 通常総会の開催と議案の決定の件 6号議案 奨励賞受賞者の選考ならびに決定の件</p> <p>報告及び協議事項： (1) 学会誌発行に関する件 (2) 研究会の活動報告と新たな研究会の発足の件 (3) 奨励賞対象者推薦に関する運営方針の確認の件 (4) 会員の異動の件 (5) 事務局長の選任の件</p>
	<p>第38回 2015年6月11日(木) 19:00~20:30 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館4階 401番教室 議案：1号議案 理事長の互選の件 2号議案 企画運営委員会委員及び編集委員会委員の委嘱に関する件</p> <p>報告及び協議事項：なし</p>
	<p>第39回 2015年10月23日(金) 17:30~19:00 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館4階 402番教室 議案：なし</p> <p>報告及び協議事項 (1) 定款変更(主たる事務所の変更)の報告 (2) 第12回学術総会報告 (3) 中間活動報告及び中間決算報告 (4) 春季討論集会開催についての自由討論</p> <p>来年度事業計画及び事務局の在り方に関する自由討論</p>
	<p>第40回 2016年3月17日(木) 17:30~19:00 会場：お茶の水女子大学 共通講義棟1号館401教室 議案：1号議案 2016年度活動計画(案)および予算(案)承認の件</p> <p>報告及び協議事項 (1) 2015年度活動報告及び決算見通し報告の件 (2) 奨励賞対象者推薦に関する方針の件 (3) 春季討論集会(2016.2.23)実施報告の件 (4) 学会誌発行に関する進捗状況報告の件 (5) 研究会の活動報告の件</p>

監査	2015年4月27日に前年度の業務執行状況および会計処理状況について監査を実施した。適正であるとの監査結果であった。																								
企画・運営委員会	理事会と同時開催の形で開催した。 2015年 5月21日 (木) 2015年 6月11日 (木) 2015年 10月23日 (金) 2016年 3月17日 (木)																								
学会誌編集	Eメール臨時編集委員会を活用しながら適宜開催した。 第11巻1号 2015.8に発行 事業費の謝金(学会誌編集謝金)は、予算として470,000円を計上したが、研究室の寄与により、実際の支出は0円となった。																								
情報基盤の強化	ホームページの改善を行う。																								
官公庁への事務処理	関係する官公庁へそれぞれ以下の資料を提出した。 (1)東京都への提出資料： 平成26年度事業報告書 役員の変更等届出書 定款変更認証申請書 (2)神奈川県への提出資料： 定款変更の認証に係る閲覧書類提出書 (3)法務局への提出資料： 資産の総額変更登記 役員(理事長)に関する事項の変更登記																								
会員動向	<table border="1" data-bbox="268 1397 778 1594"> <thead> <tr> <th></th> <th>期初</th> <th>入会</th> <th>変更</th> <th>退会</th> <th>期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正会員</td> <td>41</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>学生会員</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="268 1706 865 1886">賛助会員名簿 2016年3月31日現在 (入会順、敬称略) 住友化学株式会社 三井化学株式会社</p>		期初	入会	変更	退会	期末	正会員	41	3	0	7	37	学生会員	1	0	0	0	1	賛助会員	2	0	0	0	2
	期初	入会	変更	退会	期末																				
正会員	41	3	0	7	37																				
学生会員	1	0	0	0	1																				
賛助会員	2	0	0	0	2																				

会 計	<p>当学会は、年度内実収入を会計処理基準にしている。活動内容を充実させること、大学研究室への過度な依存を解消していくことを念頭に置きながら支出管理を行った。</p> <p> 経常収益見通し 679,175 円(予算比 77%) 経常費用見通し 57,781 円(予算比 3%) 当期正味財産増減額 621,394 円 次期繰越正味財産額 4,493,026 円 </p> <p>管理費の給与手当は、予算として 800,000 円を計上したが、研究室の寄与により、実際の支出は 0 円となった。</p>
--------	---